



# テーラーのこだわりを 一着のスーツに込めて



代表取締役の加藤学さん

## 株式会社 VOGA

代表者 / 加藤 学  
住 所 / 京都市中京区柳水町 84  
三洋六角ビル 403  
T E L / 075-708-5242  
<https://vogatailor.jp>

事業内容 / 注文紳士服・注文婦人服、  
注文革製品、誂え、小売り

### 独自の採寸ノウハウで 機能性と美しい シルエットを実現

オーダーメイドに徹底的にこだわった高級テーラーとして、創業当初からお客様のもとに赴いて生地選びや採寸等を行う出張サービスに特化。「独自の採寸ノウハウを蓄積してきた」と加藤さんは話す。

一般的なテーラーでは、サンプルとなる服の着心地を基準にサイズを決めていくことが多いが、「ゼロからの商品づくり」を目指す同社では、お腹周りだけ

でも3ヶ所以上、合計で15ヶ所以上の細かな採寸を行って着心地を定量化。例えば、バスト100センチ、ウエスト102センチのお客様がいた場合、バスト回り+14〜16センチというように、お客様の体型に合わせて独自のウエストがきゅつとくびれた見た目のシルエットが美しいスーツを仕立てている。

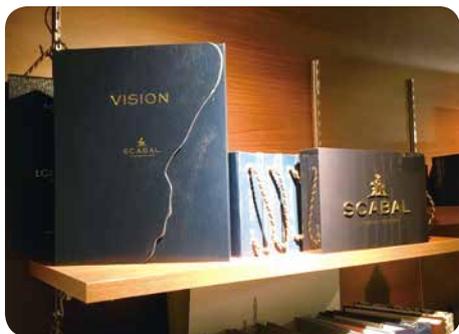
忙しくて時間が取れない、会社や自宅まで来てほしい…。かつて百貨店が提供していた付加価値の高いサービスをさらに磨き上げ、一人ひとりの要望

にびたりと叶うスーツを提供することで、経営者や文化人、スポーツ選手など幅広いお客様から支持を得ている。

**売りっぱなしにしない！  
徹底したアフターフォロー  
で信頼獲得**

同社では、なめらかな手触りと美しい光沢が魅力のスキヤバル社（ベルギー）の生地をメインに取り扱っている。熟練した職人とのネットワークを生かし、例えばアツパードグレートのセミハンドメイド仕様では、肩など伸縮性が求められる部分を手縫いしているほか、卓越したアイロンワークで腕回りに立体感をもたせるなど、動きやすさと立ち姿の美しさを両立させている。流行を追い過ぎず、フォーマルでもカジュアルでも着こなせるのが魅力だ。

「お客様が喜んで着てくれるスーツを作ることで、それが私たちのゴール」と加藤さん。自分たちのスタイルを着てもらった既製服ブランドと違って、完全オーダーメイドではどれだけ事前ヒヤリングしても、必ずしもお客様の要望通りでない場合もある。仕上がり時、丁寧なフィッティングを行い、襟元に生じたシワの手直しなど、たとえお客様に不満がなくても、アフターフォローに徹底的に責任を持つこと



加藤社長こだわりのスキヤバル社の生地見本帳



オーダーに合わせて丁寧に作られるスーツ



美しさと着心地を実現するため細かく採寸



★ Point.1 寸法と“ゆとり”の定量化

出張サービスで「ゼロから服を仕立てる」ことに特化し、動きやすさと見た目の美しさにこだわった採寸と独自のゆとり量をノウハウ化。一人ひとりの体型や嗜好に合わせたオーダースーツを提供。

★ Point.2 出張と店舗サービスの両輪

4年前から出張と来店、両方のサービスに対応。生地のグレードやミシンメイドなど幅広い選択肢を用意し、より手頃な価格帯の商品を提供することで、オーダーメイドに関心のある若者や女性客の心をつかむ。

★ Point.3 高度な職人技術

細番手と言われる繊細な糸を使った生地の魅力を最大限に生かす縫製技術とアイロンワーク。生地や裏地、ボタン、デザイン…、多様な受注ニーズに細かく応えることで、アッパー顧客の満足感を満たす。

**応援  
します!** 経営革新・知恵の経営に取り組む企業のご相談にお応えします。  
【相談無料】TEL.075-341-9781  
中小企業支援部 知恵産業推進課

でお客様に安心感を提供、信頼感につなげている。

**若者世代のファンを  
取り込み  
未来の顧客へ育てる**

2015年に実店舗を構えたのきつかけに、出張サービスとともに来店でのオーダーサービスを開始。同社のスーツを着用するアナウンサーやサッカー選手を見て、「あれが

ほしい」と関心を持ってもらえる20代の若者も増えているという。現在は7万円以上のスーツが売上げの中心だが、今後は路面店での展開なども視野に入れながら、「より手軽な価格帯のスーツを提供して、未来の固定ファンを増やしたい」と意欲を語る。

ファストファッション中心の時代、テラーとしての誇りと自信を掲げ、V O G Aの新たな挑戦は続いていく。